Taiki OKA
with Rio SASAKI

Flute Recital

Program

-Sonate mi mineur HWV 375　G. F. Haendel
　フルート・ソナタ　G.F. ヘンデル
-Fantasie　C. Frühling
　ファンタジー　C. フリューリング
-Pavane　G. Fauré
　パヴァーヌ　G. フォーレ
-Suite for Flute and Jazz Piano　C. Bolling　他
　フルートとジャズ･ピアノ･トリオのための組曲　C. ボラン

岡 大樹　Flute

佐々木 梨央　Piano

2025-8-31(Sun)

Open：14:00　Start：14:30

Shibuya Mitake Salon

〒150-0002 渋谷区渋谷一丁目12-8
ILA渋谷美竹ビル 渋谷美竹サロン

全席自由　　3,000円
※未就学児のご入場はお断りいたします
Contact: taiki.flute.747@gmail.com

Taiki OKA
with Rio SASAKI
Flute Recital

岡 大樹 Profile　　Flute

芝学園中学校入学後、吹奏楽部に入部し、フルートと出会う。
2016年より永井由比氏および神田勇哉氏のもとで本格的にフルートを学び始める。

2017年に16歳で単身渡仏。パリ地方音楽院（CRR de Paris）に入学し、V. Lucas氏と E. Sabo氏のクラスでフルートおよびピッコロの研鑽を積む。2023年にジュネーヴ高等音楽院（HEM de Genève）に入学し M. Bellavance氏のクラスに所属。

これまでに、A du Prée、 酒井秀明、大友太郎、工藤重典、P.E. Davis、 S. Cherrier、 M. Moragues、A. Lieberknecht 各氏のマスタークラスを受講。

古楽にも情熱を注ぎ、パリ17区立音楽院で C. Langlet氏、パリ地方音楽院で J. Brégnac 氏、ジュネーヴ高等音楽院の S. Saitta 氏および J. Bartz氏のもとで、ルネッサンス及びバロックフルートを学ぶ。

2025年にフランスでアンサンブル Cantata Maximaを立ち上げる。これまで日本、フランス、スイス各地でさまざまな時代のフルートを用いた演奏活動を行っている。
昨年、パリ管弦楽団首席フルート奏者 V. Lucas氏の日本公演で初共演を果たす。

また、ジュネーブを拠点とするInstitut de recherche en musique et arts de la scène (IRMAS) において、2026年始動のプロジェクト「様々な音域に対応するフルートの再構築」にアシスタント研究員として参加予定。

佐々木 梨央 Profile　　Piano

ピアニスト。鍵盤楽器奏者。（チェンバロ、クラヴィコード、ピアノフォルテ、オルガン）
国立音楽大学附属高等学校を首席で卒業後、国立音楽大学に入学。大学二年次に渡仏。 パリ地方音楽院で音楽研究免状（DEM）を取得した後、ヴェルサイユ地方音楽院で最上級ディプロムを取得。

2021年にジュネーブ高等音楽院にて最優秀の成績で学士号を取得、ベートーヴェン最優秀演奏者賞（フランソワ・デュモン賞）受賞。また、成績優秀者に与えられるハンスヴィルスドルフ財団の奨学金【bourse d' excellence】を授与される。その後同音楽院にて修士課程演奏家コース（主専攻ピアノ）、修士課程古楽器科（主専攻オルガン・チェンバロ）を修了。

第19回シャトゥー国際ピアノコンクール(フランス)にて第一位。 第18回長江杯国際音楽コンクール第一位及び審査員特別賞、その他多数のコンクールで入賞。